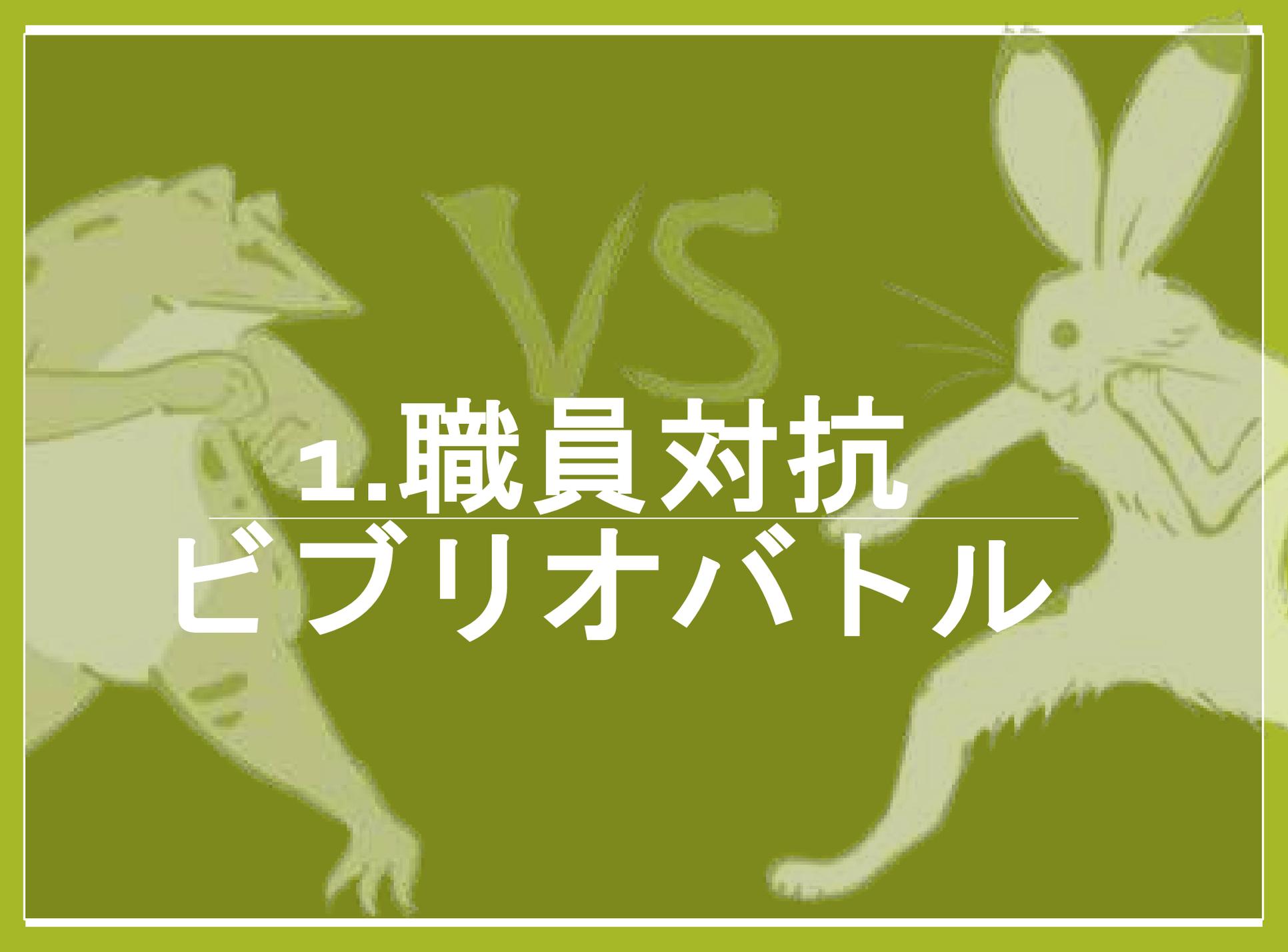


やってみよう！
ビブリオバトル

バトル
バトル
バトル
バトル



1.職員対抗

ビブリオバトル

橋本 

タイトル「かみはこんなに くちやくちやだけど」

著 者：ヨシタケシンスケ

発 行：白水社

千田 

タイトル「杉森くんを殺すには」

著 者：長谷川まり

発 行：くもん出版



2ビブリオバトルについて

ビブリオバトルとは？

ビブリオバトルは、誰でも開催できる

本の紹介コミュニケーションゲームです。

「人を通して本を知る。本を通して人を知る」をキャッチコピーに全国に広がり、小中高校、大学、一般企業の研修・勉強会、図書館、書店、サークル、カフェ、家族の団欒などで、広く活用されています！

「知的書評合戦ビブリオバトル公式サイト」より引用

ビブリオバトルのルール

大きく4つのルール

- ①発表参加者が読んで面白いと思った本を持って集まる.
- ②順番に1人5分間で本を紹介する.
- ③それぞれの発表の後に、参加者全員でその発表に関するディスカッションを2～3分間行う.
- ④全ての発表が終了した後に、「どの本が一番読みたくなったか？」を基準とした投票を参加者全員が1人1票で行い、最多票を集めた本をチャンプ本とする.

ビブリオバトルのやり方



①発表参加者が読んで面白いと思った本を持って集まる.

- 他人から推薦された本でも構わないが、必ず発表参加者自身が選ぶこと.
- それぞれの開催でテーマを設定してもよい.



本を選ぶ

②順番に1人5分間で本を紹介する.

- ・ 5分間が経過した時点でタイムアップとし、速やかに発表を終了すること.
- ・ 発表参加者はレジュメやプレゼン資料の配布などはせず、できるだけライブ感をもって発表すること.
- ・ 発表参加者は必ず5分間を使い切ること.



発表する

③それぞれの発表の後に、参加者全員でその発表に関する ディスカッションを2～3分間行う。

- ディスカッションの時間では、発表内容の揚げ足を取ったり、批判的な問いかけをしてはならない。発表内容で分からなかった点の追加説明を求めたり、「どの本が一番読みたくなったか？」の判断に必要な質問を心がけること。
- 参加者全員が、お互いにとって楽しい場となるよう配慮すること。
- 質疑応答が途中の場合などはディスカッションの時間を多少延長しても構わないが、当初の制限時間を大幅に超えないように運営すること。



●全ての発表が終了した後に、「どの本が一番読みたく
なったか？」を基準とした投票を参加者全員が1人1票で
行い、最多票を集めた本をチャンプ本とする。

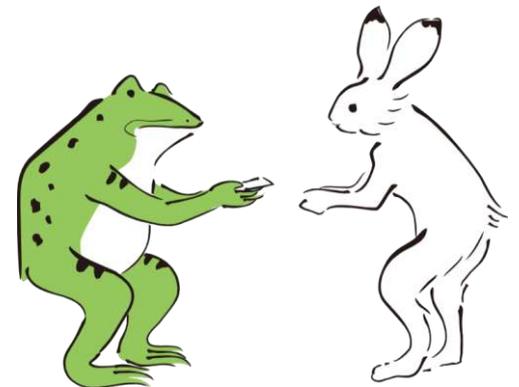
- ・発表参加者も投票権を持つ。ただし、自身が紹介した本には投票せず、他の発表参加者の本に投票すること。
- ・チャンプ本は参加者全員の投票によって民主的に選ぶ。一部の参加者（司会者、審査員、教員など）に決定権が偏ってはならない。

●参加者は発表参加者、視聴参加者よりなる。参加者全員
という場合にはこれらすべてを指す。

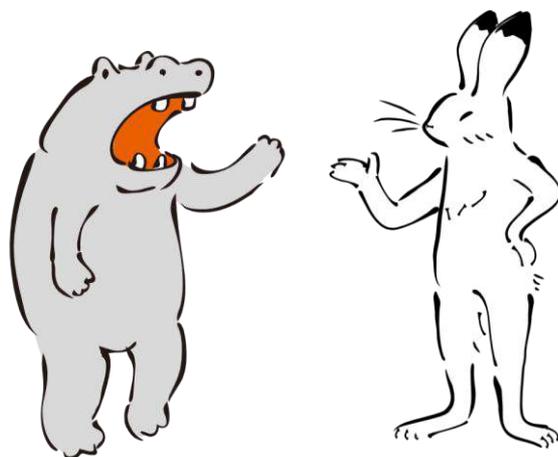


ビブリオバトルの魅力 その1

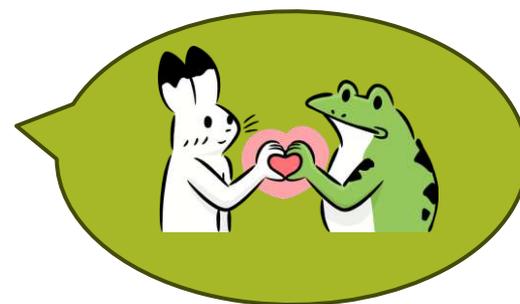
「人を通して本を知る。
本を通して人を知る」



こんな面白い本があるんだ



この人こういう本読むんだ



ビブリオバトルの魅力 その2

勝敗は「上手さ」だけじゃない
「運」も必要



投票は「人」ではなく「本」

「上手さ」

- プレゼンが上手
- 話上手
- 本選びが上手

→ 発表者の力量

「運」

- 昨日日本屋さんで見かけた本が紹介された
- お腹が空いていた時に美味しそうな内容の本だった
- 雨が降っている時に「傘」が鍵となる本が紹介された

視聴参加者の「その時の感情」で投票される。

→ 「運」が勝負に関わる

ビブリオバトルの魅力 その3

みんなで作るビブリオバトル

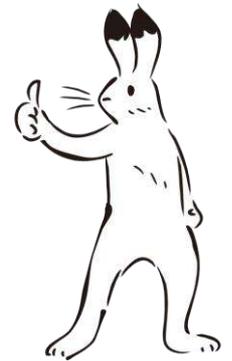


ディスカッションは大切

- ディスカッションの時間では、発表内容の揚げ足を取ったり、批判的な問いかけをしてはならない。発表内容で分からなかった点の追加説明を求めたり、「どの本が一番読みたくなかったか？」の判断に必要な質問を心がけること。
- 参加者全員が、お互いにとって楽しい場となるよう配慮すること。

ディスカッションの質問・回答までが
「投票材料」になる。

どんな質問をしていいの??



実際にあった素敵な質問

バトラー・大学生 質問者・教員

「素敵な発表ありがとうございました。この作者さんは私の学生時代にデビューして、周りで流行っていた思い出があります。一回り以上違う学生から、この本が紹介されたのが驚きです。どのようにこの本のことを知ったのでしょうか？」

→発表内容＋【一世代前に出版された本】 【当時流行っていた本】
・・・本の情報が増えた。

どんな質問をしていいの??



基本は何でもOK

- 「一番好きなシーンはありますか？」
- 「本との出会いは？」
- 「面白そうだったので、もう少し内容を知りたいです！」

**【楽しい場となるよう】心がけていれば、
どんな質問も素敵な質問！**



3. 原稿作成

原稿という名のメモ

- 発表原稿を作成→原稿を読み上げる
 - ・ 顔が下がり暗い印象になる
 - ・ ライブ感×
- 伝えたいことのメモ→文章を考えながら発表
 - ・ 下を向かない
 - ・ 聞いている人の反応がわかる
 - ・ ライブ感○

ワークシートを書いてみよう！

本の内容について

<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	

おすすめポイント

<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	

作者について

<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	

本との出会い

<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	

本とのエピソード

<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	

最後のひと押し

本の内容について

- 自分探しする物語
- 5つの困難がある
- 親子の物語でもある

おすすめポイント

- 明るい主人公の性格
- 文章が面白い
- 短めのお話で読みやすい

作者について

- 他の本も面白い
- 賞をいくつもとってる
-

本との出会い

- 表紙に一目ぼれした
- 帯を読んで買おうと決めた
-

本とのエピソード

- 人生で一番泣いた
- 家族も泣いた
- 二冊目を買った

最後のひと押し

人生のバイブルともいえる本。一回読んで、みんなも自分を探しに行こう

本の内容について 90 秒

- 自分探しする物語
- 5つの困難がある
- 親子の物語でもある

おすすめポイント 90 秒

- 明るい主人公の性格
- 文章が面白い
- 短めのお話で読みやすい

作者について 秒

- 他の本も面白い
- 賞をいくつもとってる
-

本との出会い 秒

- 表紙に一目ぼれした
- 帯を読んで買おうと決めた
-

本とのエピソード 60 秒

- 人生で一番泣いた
- 家族も泣いた
- 二冊目を買った

最後のひと押し 60 秒

人生のバイブルともいえる本。一回読んで、みんなも自分を探しに行こう

本の内容について 90 秒

- 自分探しする物語 ②
- 5つの困難がある
- 親子の物語でもある ④

おすすめポイント 90 秒

- 明るい主人公の性格 ③
- 文章が面白い
- 短めのお話で読みやすい

作者について 秒

- 他の本も面白い
- 賞をいくつもとってる
-

本との出会い 秒

- 表紙に一目ぼれした
- 帯を読んで買おうと決めた
-

本とのエピソード 60 秒

- 人生で一番泣いた
- 家族も泣いた 最初①
- 二冊目を買った

最後のひと押し 60 秒

- 人生のバイブルともいえる本。一回読んで、みんなも自分を探しに行こう 最後⑤

ワークシートを書いてみよう

- ・一言で書く

- 本屋さんで一目ぼれ

- ×小学校の頃、好きな本屋さんで表紙の花がきれいで一目ぼれして購入した。

- ・話したいことに✓をつける

- ・それぞれ何秒話すか目安をたてる

1.3.1を意識

- ・ 1分.はじまり (例: 聴講者に質問)
- ・ 3分.詳しい内容 (例: おすすめポイント〇点)
- ・ 1分.まとめ (例: 私はこの本を読んで～)

【3分.詳しい内容】

例: おすすめポイントは3つあります。→おすすめポイント1つ (1分)

おすすめポイント以外にも

→好きなシーン/感動したシーン/印象に残っているセリフ...

「上手く話す」ではなく
「自分の言葉で話す」

参考資料

ビブリオバトル普及委員会事務局

『知的書評合戦ビブリオバトル公式サイト』

<https://www.bibliobattle.jp/home>（参照2025.09.04）

岡本ビブリオ（2021）

『ビブリオバトルの原稿作成技術と例文を公開』

『ビブリオバトル・読書会』

<https://okamotobiblio.com/biblio-highschool/>（参照2025.09.04）

谷口忠大マンガ原案・監修；沢音千尋マンガ；粕谷亮美文（2016）

『マンガでわかるビブリオバトルに挑戦!：学校・図書館で成功させる活用実践ガイド』（さ・え・ら書房）

須藤秀紹，粕谷亮美編（2016）

『ビブリオバトル実践集：読書とコミュニケーション：小学校・中学校・高校』（子どもの未来社）

谷口忠大監修（2016）

『やるぜ!ビブリオバトル』（鈴木出版）

粕谷亮美文；谷口忠大監修；しもつきみずほ絵（2014）

『ビブリオバトルを楽しもう：ゲームで広がる読書の輪』（さ・え・ら書房）

ご清聴ありがとうございました。

